

今週のセルグループ(赤字)		8月24日(日)~8月30日(土)	
セル	次回の日時	場所	前回の証しなど
グレイス 鈴木千姉	8/29(金) 午後8:45	鈴木宅	8/22 4名 子供の心配をしていたが、皆自分の船に乗っているとわかり、心配を祈りにシフトした。
Gospel 鈴木尚姉	8/30(土) 午後3:00	交わり	8/9 3名 罪を悔い改めた。神様が経済を祝福して下さっている。感謝します!
オイコス 磯貝姉	9/14(日) 練習後	コミュニティーセンター	8/17 5名 義の道を選びますと言って、意見をまとめることができ、無事に進めることができ感謝。
からし種 磯貝姉	8/28(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/17 4名 言うのをどうしようかと思っていた。主が語られていることは伝える。その人のため。
ユース 岩下兄	8/27(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/3 5名 主のために仕えたいと願うようにされていることは、あわれみ以外の何物でもない。
Rock 鈴木洋兄	9/3(水) 午後8:30	鈴木宅	8/20 4名 祈り会とし、祈りを覚える時としました。聖霊に導かれて祈ると何とも言えない平安に。
シャローム 平岩姉	8/31(日) 礼拝後	交わり	8/9 3名 できれば顔を合わせたくない思いがあった。相手を嫌っている自分に気が悔い改めた。
リジョイス 杉本姉	9/9(火) 午前10:30	穂苅紀宅	8/19 名 セルリーダーのためにお祈りください。
なつめやし 高橋姉	8/24(日) 練習後	高橋宅	8/10 6名 食事をして、メッセージで語られたことを分かち合いました。主に明け渡して従いたい。
ジョイフル 穂苅兄	8/29(金) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	8/10 3名 キャンプに参加してとても恵まれた。自分から進んで飛び込んだ。
アガペ 長塚姉	8/31(日) 練習後	コミュニティーセンター	8/17 3名 交わり。聖会の恵みを分かち合いお互いの必要の為に祈りました。
サクセス 鈴木勝兄	8/31(日) 練習後	交わり	8/17 名 中止にしました。
リーダーズ セル	9/10(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	8月はお休み
ビジョン 平岩恵兄	9/7(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	8/3 2名 神への愛、救われた喜びゆえにみことばに向かうという軌道修正がなされた。深く感謝。
worship 長塚寛兄	8/24(日) 練習後	長塚寛宅	8/10 名 セルリーダーのためにお祈りください。
牧場の羊 芳岩姉	8/24(日) 午前8:30	第三教室	8/17 7名 誘惑が来た時にこんな思いがあるんですと祈ると、するべきことができるようになった。
中学生 梅田姉	8/24(日) 午前8:30	第四教室	8/17 名 主とともに勉強しているときは、いつも心の中に賛美の曲がずっと流れている感じ。
キッズ2 小山姉	8/24(日) 午前8:30	第二教室	8/17 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	8/24(日) 午前8:30	コイノニアルーム	8/17 5名 イエス様は、僕を探して、掴んで、救い出してくれた。「神様のあわれみ」だったんだ。
Shine 神谷光姉	8/24(日) 午後3:30	エステル	8/17 3名 聖会の賛美で何故か涙が溢れて止まらなかった。
ギデオン 芳井兄	9/13(土) 午後6:30	芳井宅	8/9 3名 積極的にいくと自然に笑顔になるし、自分がその人を好きになってくるのがわかる。
カルバリ 野田兄	9/2(火) 午前9:00	野田宅	7/15 7名 善悪を見分ける判断ができるように祈りました。聖書の御言葉をもっと知りたい。
クロス 野田兄	9/6(土) 午前9:00	野田宅	7/19 4名 奉仕者同士で話したりせず礼拝に集中することが必要。必要外の話などは罪によるもの。

神の家族 伊岐見真姉	8/26(火) 午後9:30	LINEで 分かち合い	8/13 名	中止にしました。
ぶどうの枝 成瀬兄	未定		8/17 名	中止にしました。
恵み 菅原姉	9/7(日) 礼拝後	交わり	8/17 5名	神様は、反抗していても忘れていてもずっと愛してくださっておられます。愛しなさい。
オアシス 蟹江姉	8/27(水) 午前10:00	蟹江事務所	8/10 4名	食事の交わりをしました。互いの恵みを分かち合い、主に感謝しました。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会		
	司会	奏楽	司会	奏楽	
今週	8/24(日)	大高愛姉	鈴木千姉	8/28(木)	鈴木千姉
来週	8/31(日)	大高愛姉	鈴木千姉	9/4(木)	鈴木千姉

午前10時より

※ 8/20(水)に芳井隆之兄弟のお父さん芳井毅^{つよし}兄弟が天に召されました。残されたご家族の慰めと平安のためにお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・プレイヤーハウスの祝福のために
 - ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
 - ・ギデオン協会の働きのために
 - ・セルグループの祝福
 - ▶ ITG人生変革グループの祝福

聖日礼拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼)	午後 1:00~ 2:30
		(夜)	午後 7:00~ 8:30
祈祷会	(木曜)		午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報

NO.1569

2025年8月24日(日) 発行 8月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時
開始 13時30分 (浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、伝道の働きのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなた
[主を愛する] の神、主を愛しなさい。(申命記6章5節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



実らないいちじくの木

「ルカ13：8-9 番人は答えた。『ご主人様、どうか、今年もう一年そのままにしておいてください。木の周りを掘って、肥料をやってみます。それで来年、実を結べばよいでしょう。それでもだめなら、切り倒してください。』」

実らないいちじくの木のとえ

冒頭のみことばは、イエス様の「実らないいちじくの木のとえ」です。「ある人が、ぶどう園にいちじくの木を植え、実を探しに来たが見つかりません。そこで、ぶどう園の番人に、『三年間、このいちじくの木に実を探しに来ているが見つからないから、切り倒してしまいなさい』と言いました。ところが番人は、『ご主人様、どうか、今年もう一年そのままにしておいてください。木の周りを掘って、肥料をやってみます。それで来年、実を結べばよいでしょう。それでもだめなら、切り倒してください。』と答えました」。

このたとえで、「ある人」は天の父なる神、「いちじくの木」はイスラエルの人々、「番人」はイエス様です。そして、

「実」を結ぶとは、イスラエルの人々がイエス・キリストを信じて救われることです。

主はイスラエルの救いを待っておられる

イスラエルの人々は、神様に選ばれた民であるのに、長い間神に背を向けて、自分勝手な道を歩んでいました。そのため彼らは弱くなり、ローマの支配下に置かれ苦しんでいました。神様は、そんな彼らをあわれんでくださり、イエス様を救い主として送ってくださいましたが、彼らの心はかたくなで、イエス様が目の前でなされる奇跡を見ても、信じることはありませんでした。彼らは、罪ゆえに滅ぼされても当然の歩みをしていたのです。

ところが、このたとえ話の番人は、もう一年、この実を結ばないいちじくの木の面倒を見させてほしいと言っています。イエス様は、イスラエルの人々が悔い改めてイエス・キリストを信じ、救われることを、愛と忍耐をもって待ってくださっておられるのです。

実は主は私たちが信頼することを待っておられる

私たちはイエス・キリストを信じてすでに救われました。私たちもまた、罪ゆえに滅びの道を歩む者でしたが、主があわれみによって悔い改めに導いてくださったので、私たちの

の罪は赦され、永遠のいのちが与えられました。

では、救われた私たちには、このたとえはどのように適用されるでしょうか。救われた私たちの願いは、神様に届くようになりました。私たちにはたくさんの願いがあります。経済が満たされること、健康が守られること、人間関係が回復すること、家族の救い、また手にいれたい物があります。ところが「祈って待っても、聞かれないではないか。」と思う人もいるでしょう。祈りが聞かれない、待たされている、と思っていないですか。実はその時、待っているのは私たちではなく、主の方だ、と気づかなければならないのではないのでしょうか。主は、私たちが主に信頼することを待っておられるのです。もし私たちの祈りが、祈った先から何でもすぐに聞かれるならば、私たちは神様に信頼することを学ぶ機会がありません。主の深いご配慮を感謝します。

主に信頼して歩む

わたしたちにとっての「実」は、どんな状況でも、主に信頼して歩むことです。主は私たちが信頼することを、待ってくださっておられます。このお方に信頼して歩いて参りましょう。（鈴木千史）

告別式感謝

昨日の土曜日に、芳井 ^{つよし} 毅 兄弟（芳井隆之兄弟のお父さん）の納棺式と告別式がありました。真の神様を証しする時、また生前の兄弟との親しい交わりを思い起こす恵みの時となりましたことを、神様に感謝いたします。

残されたご家族の平安と救いのためにお祈りください。

